

[活動報告]

19世紀学学会活動報告(2011年度)

2011年5月28日(土)	19世紀学学会研究発表会* <ul style="list-style-type: none">● 武藤秀太郎(新潟大学現代社会文化研究科准教授)「19世紀学と日本知識人」
2011年11月12日(土)	シンポジウム「博覧会と近代日本」* <ul style="list-style-type: none">● 伊藤真実子(学習院大学東洋文化研究所客員研究員)「19世紀の知の潮流 - 百科事典・博物学・博覧会」● 佐野真由子(国際日本文化研究センター准教授)「『万国博覧会の日本』を誰から見るか - 1862年第2回ロンドン万博を事例として」● 濱田陽(帝京大学准教授)「博覧と宗教の世紀間跳躍」● コメンテーター: 蓮田隆志(新潟大学現代社会文化研究科准教授)
2012年1月21日(土)	シンポジウム「庭園と文学」* <ul style="list-style-type: none">● 桑原聡(新潟大学人文学部教授)「ドイツ・ロマン派文学と庭園」● 佐々木充(新潟大学人文学部教授)「詩人と庭 - ワーズワースのダヴ・コテッジ」● 錦仁(新潟大学大学院現代社会文化研究科教授)「和歌と庭園」
2012年2月4日(土)	国際シンポジウム「法典化の19世紀 - (ポスト)コロニアル・パースペクティブ」* <p>The Codification in the 19th Century - Comparative Perspectives from (Post-) Colonial Experiences -</p> <p>I 南アフリカの場合 レーナ・ファン・デン・ベルク(南アフリカ大学UNISA法学部教授) 堀内隆行(新潟大学教育学部准教授)</p> <p>II ブラジルの場合 二宮正人(サン・パウロ大学法学部教授・東京大学客員教授) 佐藤明夫(新潟大学名誉教授)</p> <p>III 日本の場合 岡孝(学習院大学法学部教授) 中村哲也(新潟大学現代社会文化研究科教授)</p>

<p>2012年2月28日(水) 29日(木)</p>	<p>国際シンポジウム「ドイツ・ロマン派の時代の危機意識とユートピア」*</p> <ul style="list-style-type: none"> ●坂本貴志 (山口大学人文学部准教授)「世界の複数性と《ヘン・カイ・パン》」 ●武田利勝 (駒澤大学総合教育研究部講師)「ユートピア的仮象の探求 - フリードリヒ・シュレーゲルの『旅書簡』について」 ●Wolfgang BRAUNGART (Bielefeld) „Wie aus Nichts ... ein fester Punkt“. Ein Kommentar zu Friedrich Schlegels ‚Gespräch über die Poesie‘. ●Thomas SCHIRREN (Salzburg) Die Entstehung der Romantik aus dem Geiste der Kritik: Schlegels Philosophie der Philologie als Beginn der Universalpoesie. ●桑原聡 (新潟大学人文学部教授)「ノヴァーリスにおける《百科全書学》のモデルとしてのクンストカマー理念」 ●松原良輔 (埼玉大学教養学部教授)「アイヒェンドルフにおける予想的歴史叙述と国民記念碑理念 - 『マリーエンブルクのドイツ騎士修道会居城の再建について』をめぐの一考察」 ●Jan Andres (Bielefeld) Romantik und Kulturkritik. ●岡本和子 (大東文化大学外国語学部准教授)「クレメンス・ブレンターノにおける《子どもの言語》の理念と詩論」
<p>2012年3月10日(土)</p>	<p>研究発表会*</p> <ul style="list-style-type: none"> ●寺島宏貴 (東京大学大学院博士課程)「日本の初期新聞と公論 - 幕末・明治初年」 ●塚田花恵 (東京芸術大学博士後期課程)「1830年代フランスのピアノ作品レビューにみる器楽観の変容 - 『ピアニスト』誌と『ガゼット・ミュージカル・ド・パリ』誌を中心に」 ●松井尚興 (ベルリン・フンボルト大学博士)「ゲーテ『親和力』における近代科学と形態学」 ●佐藤直樹 (東京芸術大学准教授)「19世紀ローマにおけるパノラマ風景画の誕生 - J. Ch. ラインハルトの活動と交流から」 ●大角欣矢 (東京芸術大学教授)「ザラ・レヴィの音楽サロン - 18世紀末から19世紀初頭のベルリンにおけるあるユダヤ人女性の音楽パフォーマンス」 <p>* 新潟大学人文学部・教育科学系、人文学部、「19世紀学研究所」と共催</p>